

授業のタイトル(科目名)	授業の種類	
精神保健福祉制度論	印刷教材 面接授業(オンデマンド)	
時間数 印刷教材時間数:81時間(課題提出回数:1回) 面接授業(オンデマンド授業視聴)時間数:3時間		必修科目
【授業の目的・ねらい】 ① 精神障害者に関する法制度の体系について理解する。 ② 精神保健福祉法、医療観察法等の医療に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解する。 ③ 生活支援に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解する。 ④ 生活保護制度や生活困窮者自立支援制度等の経済的支援に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解する。 ⑤ 障害者に関する法制度を適切に活用でき、法制度の限界と課題について考えることができる。		
【授業全体の内容の概要】 ① 精神障害者に関する法律の体系、制度・施策について学ぶ。 ② 精神保健福祉法、医療観察法等の医療に関する制度の概要と精神保健福祉士の役割、精神障害者の医療に関する課題について学ぶ。 ③ 精神障害者に関する相談支援、居住支援、就労支援等の生活支援制度について学ぶ。 ④ 精神障害者に関する生活保護制度、生活困窮者自立支援制度、低所得者対策等の経済的支援制度について学ぶ。		
【使用テキスト・参考文献】 最新 精神保健福祉士養成講座4 「精神保健福祉制度論」 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版		【単位認定の方法及び基準】 次の各項目の総合評価による ・所定回数の課題提出およびその評価 ・面接授業(オンデマンド授業)の全時間視聴 ・面接授業(オンデマンド授業)の確認テスト結果